

2021年度 KCO 生涯教育セミナーの案内

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、日時等の変更や中止になることがあります。
あらかじめご了承ください。

●名古屋会場：キクチ眼鏡専門学校（名古屋市東区泉 2-5-5）

●東京会場：アジョックセンター（東京都品川区東五反田 1-25-13 神野商事ビル 7F）

※東京会場は最小開催人数（5名）が設定されていますので、申込者少数の場合は中止になる場合があります。お申し込みをされた方には開催中止になった場合のみ連絡をさせていただきます。

第1回（名古屋会場） 2021年8月31日（火）13：30～17：00（3時間半）

『予備検査での各種テストの解説と利用法』 関 真司 OD

（セミナーNo. 2001K） レベル：中級～上級 定員 100名（申込先着順）

「よく見え、且つ快適な眼鏡」を提供するためには、視機能検査がこれからの眼鏡店にとって不可欠になってくる。このセミナーでは、視機能検査での予備検査の主なテストデータの分析法を演習を通して解説し、視機能検査での検査の方向づけの仕方について具体的に解説される。視機能検査をマスターするためには、被検者が訴えた内容をしっかりと把握（問診）すると同時に、予備検査でのデータ分析で眼鏡店で扱う主な4つの視機能（視力、両眼視、輻輳・開散、調節）をチェックすることが非常に大切である。それによって、視機能検査での「検査の方向づけ」を正確に行うことが可能になる。

第2回（東京会場） 2022年2月3日（木）13：30～17：00（3時間半）

『予備検査での各種テストの解説と利用法』 関 真司 OD

（セミナーNo. 2001K） レベル：中級～上級 定員 25名（申込先着順）

「よく見え、且つ快適な眼鏡」を提供するためには、視機能検査がこれからの眼鏡店にとって不可欠になってくる。このセミナーでは、視機能検査での予備検査の主なテストデータの分析法を演習を通して解説し、視機能検査での検査の方向づけの仕方について具体的に解説される。視機能検査をマスターするためには、被検者が訴えた内容をしっかりと把握（問診）すると同時に、予備検査でのデータ分析で眼鏡店で扱う主な4つの視機能（視力、両眼視、輻輳・開散、調節）をチェックすることが非常に大切である。それによって、視機能検査での「検査の方向づけ」を正確に行うことが可能になる。

※2021年8月の同タイトルセミナーに出席された方は単位が認められません。

第3回（名古屋会場） 2022年3月2日（水）10：00～13：00（3時間）

『各種コンタクトレンズの処方仕方』 木下 靖子

（セミナーNo. 2002K） レベル：初級～中級 定員 100名（申込先着順）

CL 処方は眼鏡と比べて少し大雑把な印象がありますが、できる限り理論的な処方をするべきです。様々な CL（ハード CL、使い捨てソフト CL、乱視度数入りソフト CL、加入度入りソフト CL）の基本的な処方方法を具体的なデータでシュミレーションします。

※2021年3月の同タイトルセミナーに出席された方は単位が認められません。

第4回（名古屋会場） 2022年3月2日（水）14：00～17：00（3時間）

『予想される視力が得られないケースの解説と対処法』 吉原 智

（セミナーNo. 2101K） レベル：レベル：初級～中級 定員 100名（申込先着順）

健全な視力基準の目安値として1.0があります。しかしながら、種々の原因により1.0の視力が得られないことがあります。予想される視力が得られない場合には何が考えられるのか、主要なケースの特徴や鑑別方法と対処法を解説いたします。

第5回（名古屋会場） 2022年3月9日（水）10：00～13：00（3時間）

『不同視の基本測定項目と眼鏡度数』 伊藤 克也

（セミナーNo. 2102K） レベル：中級 定員 100名（申込先着順）

不同視をメガネで補正する場合、考えておかなければならないこととして、不等像視とレンズ中心以外で見た場合のプリズム作用である。今回は被測定者が不同視だった場合、どのデータを測定する必要があるのか、また眼鏡度数をどのように考えていくのかを解説する。

第6回（名古屋会場） 2022年3月9日（水）14：00～17：00（3時間）

『レンズ装用と空間認知』 今枝 大

（セミナーNo. 2103K） レベル：中級～上級 定員 100名（申込先着順）

眼鏡を装用すると歪みを感じたり、まっすぐなものが傾いて見えることがあります。レンズ装用時の空間認知を理解する為にはレンズの光学的要素と視覚機能の要素の両方を学ぶ必要があります。レンズの光学的要素ではレンズの倍率、プリズム効果の基礎、視覚機能の要素では幾何効果や誘発効果とそのメカニズムを考察し、屈折補正と空間の歪みについて考えるきっかけをつくります。また、累進屈折力レンズに施されるプリズムシニングも空間認知に影響を及ぼすことから、プリズムシニングの意義や影響についても考えていきたいと思えます。

<問い合わせ先・申し込み先>

【受講料】 ￥5,000

【申込方法】 キクチ眼鏡専門学校へFAXでお申し込み下さい。

お申し込みの際は、『受講者名』・『希望セミナー』・『眼鏡士登録番号』と

『連絡用FAX番号・電話番号』をお知らせ下さい。

申込期間は各セミナー開催日の1カ月前から一週間前までです。

問い合わせ先・申し込み先 〒461-0001 名古屋市東区泉二丁目5番5号

キクチ眼鏡専門学校 生涯教育部宛 TEL <052> 932-2858 FAX <052> 935-7442

e-mail : tsu-kyo@kikuchi-college.ac.jp